

事業所名 児童発達支援センター 防府市なかよし園

公表日 2026年2月6日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 整 運 備 営 ・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3	1		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	3	・兼務のため、職員の数は配置されているが 実際は足りていない。 ・産休・育休の職員や現場と兼務しているの で人材の確保が必要である。	・現状では、専属の訪問支援員を配置する事 は困難であるが、子どもにとってより良い支 援が出来るよう検討していきます。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	3	1	・全員が揃う事は難しいので、個別や紙面で のやりとりをしています。	・広く職員で周知出来るよう工夫していきます
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		・いただいた意見を踏まえて、業務の改善に 努めます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	2	2	・職員の意見を把握する機会を通して、業務 改善に繋げています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	0	4		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・法人全体での研修や行政主催の研修等への 参加などを通してスキルアップにつなげてい きます。	・専門性を高める為に、研修への参加を継続 していきます。 ・内部での研修の充実を図り資質向上に努め ます。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	4	0	・保護者のニーズや訪問先の先生の聞き取り を元に、見学での子どもの姿をアセスメント し、支援計画を作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	・子どもにとってより良い支援について、児 童発達支援管理責任者と訪問支援員で検討を 行っています。	・支援現場の職員からの意見なども参考にし ながら子どもにとってより良い支援につい て、検討を続けます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0	・話し合いの機会を通して、先生の意向を確認 しています。	・先生方の意見を取り入れていきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	4	0	・支援計画が職員間で共有されています。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	1	3	・標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントではなく、園での書式で行っ ています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	4	0	・ガイドラインを参考にしています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	4	0	・支援計画が職員間で共有されています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	3	1		・事前に役割分担を明確にし、チームで連携 していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・支援後に確認、振り返りをしています。	・PDCAサイクルに務めています。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	4	0	・訪問前に確認しています。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	4	0	・支援の記録と振り返りの中で共有した情報 を記録し、書類を作成し検証・改善につなげ ています。		

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・定期的に保護者や先生の意向を確認し、課題が新しい物に変化した方が、園でスムーズになると判断した場合は再度、目標を見直し作り直すことがあります。	・必要に応じ、子どもにとって適切な見直しを継続していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1	・訪問支援員や児童発達支援管理責任者が参加しています。	・現場の支援に支障がないように可能な限り担当者も会議に参加できるように努めています。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	・必要に応じ、保健センターや教育委員会と連携をしています。	・今後も引き続き、各関係機関と連携をとりながら支援を行っていきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・就学先への引き継ぎや情報共有を行っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0	・必要に応じ、専門職の助言を受けています。	・今後も外部研修に積極的に参加していきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	0	・参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	・保護者との面談の機会を持っています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	・チラシなどを通してお誘いをしています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・契約時に説明しています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0	・初めて関わる園に関しては、説明しています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	・面談にて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0	・説明をし、保護者に同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	1	・子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、助言や支援を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	4		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	・保護者の相談には迅速に対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	3		
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・個人情報の取り扱いには十分留意しています。		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・出来る限りの配慮をしています。		
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0	・訪問時に加え、必要に応じて連携が取れるよう調整しています。相談しやすい関係性を築ける様にしています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0	・先生と情報共有し、支援について確認しています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0	・面談や書面にて適切に支援内容の共有を行っています。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・個人情報の取り扱いには十分留意しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0	・信頼関係を形成しながら訪問を重ね、専門的な助言が出来るよう努めています。	・対象児の子どもだけではなく、クラス全体を把握した上で提案するようにしています。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	1		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	1		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	1		